

ためには

震災の教訓とこれからに備えて

明日の
ためには



巨大地震、巨大津波の恐ろしさを教訓に、
その体験を後世に語り継ぎ、残していくか
なければならない。

災害への備え、災害発生時の対応、応援
体制、復旧・復興への取り組みなど、この
東日本大震災の被災がもたらした教訓を
これからに活かしたい。

子供たちや孫たちの未来のために。